



開かいた9拓

校訓
自主 協力 忍耐

教育目標 志をもって意欲的に学び、豊かな心でたくましく生きる児童生徒
(かいたっ子)の育成

- ㊦しこい子
- ㊧たわりのある子
- ㊨くましい子

文責 原中 昭一

子どもたちのSNS把握してますか

今年の梅雨入りは、例年よりも早く、蒸し暑い日が続いています。登下校の際も、気温や湿度によって注意が必要な日も出てくると思います。特に小学生は子どもたちの服装を調節してあげてください。

さて、情報通信の発展で、スマートフォンが普及し、SNSであったり、チャットGTP（人工知能AIを駆使したサービス）であったり、インターネットを使つての技術が注目を浴びています。様々なコミュニケーション方法が増えるのは良いことですが、それによって様々な事件やトラブルが起きているのも事実です。大人よりも子どもの方がSNSに早くから慣れて、日常的に使っていることも多いことは言われてきましたが、それがさらに進んだ印象があります。その際に注意したいのが、子どものSNSの利用です。最近のニュースで、ある大手回転ずしチェーンで醤油の卓上ボトルや湯呑みを舐めまわし、回転レーンを流れる寿司に唾液をつけるなどの動画がSNSに投稿され、大炎上しました。その結果、店内で迷惑行為を行った未成年男性に対し、約6700万円の損害賠償請求を行ったことが報道されています。この件以外にもこれまでいくつも事件になっていますが、いまだに写真や動画の投稿による事件事故が絶えません。たった一つの投稿で、人生を左右することになってしまう危険性をSNSははらんでいます。穎田校の子どもたちには絶対にそうなるほしくありません。大人が注意を払いその危険性について話していくことは、これからのネット社会を生き抜く子どもたちにとって必要なことだと思います。この機会にご家庭で話題にさせていただけると幸いです。

9年生進路説明会を開催しました

6月16日（金）に筑豊地区の私立高校の先生方にご来校いただき私立高校説明会を開催しました。多数の保護者の方々にも参加いただきありがとうございました。今回の進路説明会の実施に向け、9年生は班員で高校を分担し、タブレットや各高校のパンフレットを用いて、学校の特色や学科の内容などを調べ、調べた事柄の中で、よく知りたいことや疑問などまとめ、高校の先生に質問を行う場面もありました。保護者の皆様も各私立高校の特色がどのようなものかお分かりいただけたのではないのでしょうか。今後の進路選択の参考にさせていただければ幸いです。



不審者対応に関わる小中合同避難訓練の実施

6月21日（水）に、学校に不審者が入ってきたことを想定した避難訓練を実施しました。不審者が学校へ侵入してきた場合でも慌てることなく教職員も子どもたちも適切な行動が取れるよう、対処の仕方を身につけることを目的として、飯塚警察署防犯係の警察官の方を講師に招き、小中合同で防犯避難訓練を実施しました。

不審者役の教員が突然、小学部教室に侵入し、連絡を受けた別の教員が「さすまた」を使って不審者と対峙し、児童生徒の安全確保を行っていききました。

避難訓練が終わった後は、各教室へのオンライン配信による警察官からの講話があり、子どもたちは防犯について一生懸命考えていました。日々の学校生活が不安のないように学校として避難訓練や安全教育を通じて取り組んで参ります。



プール開き（水泳授業）について

新型コロナの感染防止のため、水泳授業を中止してきましたが、今年は4年ぶりにプールでの授業を始めました。プール開きでは、水泳の学習を行っている期間、子どもたち一人一人が事故に遭わないように安全で楽しい水泳学習ができるように、プールでの注意事項を確認しています。水泳は、体全体を使う運動・全身運動といって健康な体作りにはとてもよい運動だと言われています。しかし、ちょっとした不注意や悪ふざけから、思わぬ大きな事故につながったり、危険な目にあったりすることも考えられます。そのため、先生からの注意をしっかりと聞いて、そのことを絶対に守ってほしいと思います。プールに入るのは、久しぶりの子どもも多いと思います。まずは、水に慣れる事から始めていきます。



4年生クリーンセンター訪問について

6月22日（木）4年生が、飯塚市クリーンセンター清掃工場へ社会科見学に行きました。アルミ缶やスチール缶を仕分けする様子や、大きなクレーンで燃えるゴミを運ぶ様子などを、見学することができました。この施設には、1日に90トンのごみが運ばれ、焼却していることや、分別収集ができていれば、もう一度資源にリサイクルされることなどを、知ることができました。毎日の一人ひとりの小さな取り組みが、自分たちの環境を守ることに繋がっていることに気付くことができました。



